

Rep
ort

身近な自然の観察・記録活動 石神井川緑道版

2023.4.13

一人ひとりの自主活動 だれでも参加できます

活動：月2回(第二木曜日・第四金曜日) (雨天は小雨でも中止)
コース：帝京大学付属病院北詰・御成橋たもと → 金沢橋
問合せ・連絡先：090-8646-9757 木村松夫 com-matchan@hotmail.co.jp

2023年5月までの石神井川観察は、4/28(金)、5/11(木)、5/26(金)
9:30JR 社宅前街路の観察 10:00 帝京大学病院北側の御成橋たもとから再出発



2週間見ないうちに緑道は春爛漫

↑ **ドウダンツツジ**の垂れ下がった花を下から覗くと星空に輝く星のように見えます。
和名は「満天星」。中国名をそのまま取り込んだということですから、人の感性は国が違っても変



わらないのでしょうか。いつもは咲いていることさえ気が付かない野草ですが、春は瑞々しく見えます。左は **ペラペラヨメナ**、の群落。右は **ヒメツル**



ソバと**カタバミ**のそろい咲き。

「雑草」として邪魔者扱いしている野草でも、ホラ、こんなに美しい！



←花が咲いたときから黒いのでだれも花だと思わない**ウラジロチチコグサ**。春の咲き始めは赤茶色の花と濃い緑で艶々した葉。繁殖力旺盛で厄介者にされている**ナガミヒナゲシ**だってこんなに美しい↑



アカミタンポポが「あかみたんぽぽ」と言われるゆえん



←総苞が外側に向けて反り返ってなくて、一見してカントウタンポポと見間違いそうなのが**アカミタンポポ**。なぜ「赤実蒲公英」かと言え



ば、穂綿の中の実が赤味を帯びているから。今年はこの種のたんぽぽがあちこちで観られます。今年多いと言え

ば**タチイヌノフグリ**もまちなかのあちこちに生えています。オオイヌノフグリとよく似ていますが、すくっと立ち上がった花茎の先端に咲く花ははるかに小さく、良く見ないと分かりません。それでも生きているのだから、大したものですよ（右の写真）。

野菜も生えてくる、なんでもありの街路の地面

春先から大きな葉を広げていて、みんなで「なんだろう？ 野沢菜か高菜か・・・、野菜には違いない」と話合っていた植物。Yさんの決定で**アブラナ**になりました。それにしても、どうしてここに生えてるの？



?????????
**まだまだ出てくる
分からない花**

園芸植物の野生化したものだと思いますが、そうなりますます分かん！ 誰か教えて..。

